



Share Rotary—
Serve People

みんなにロータリーを
みんなに奉仕を



会長 内山喜一 幹事 齋藤 隆 副会長・クラブ奉仕 佐藤順治 職業奉仕 石川寿男 社会奉仕 佐藤 衛 国際奉仕 三井 健 青少年奉仕 小池繁治

出席報告：会員 76 名 出席 63 名 出席率 82.89% 前回出席率 73.33% 修正出席 65 名 確定出席率 86.67%

会 長 報 告

内 山 喜 一 君

理事会決定事項

- 6月9日は創立記念日ですが、6月12日津田先生の創立当時のスピーチをお願いしてあります。紅白のお餅を皆さんに差し上げます。
- 新旧クラブ協議会を午後5時より祝いで行います。登録料3,000円です。
- 6月26日は最終例会です。当館5階で6時から続いて懇親会がありますので多数の御出席をお願いします。

幹 事 報 告

齋 藤 隆 君

1. 国際ロータリー第253地区年次大会のご案内
期 日 10月6日(土)～7日(日)
場 所 山形県民会館
登 録 料 10,000 円
仮申込×切 6月20日まで事務局まで
2. 先日行われた日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会参加の礼状到着
3. 立川ロータリークラブより会報到着

I.G.F特別委員会の設置について

川 村 徳 男 君

先般、大川次期分区代理からお話がありまして、次年度に行われる庄内分区のI.G.F.のホスト役を当クラブがお引き受けすることになりました。

期日は未定ですが、10月23日のガバナーの鶴岡クラブ公式訪問——これは、庄内分区の最後になります——が終わったあとの、できるだけ早い時期を予定しているようです。

とりあえず会場の選定を急がなければなりませんので、本年度中に特別委員会を発足することにしました。委員長に松田士郎さん、委員に小池繁治さん、若公恒吉さんの三人でお願いします。

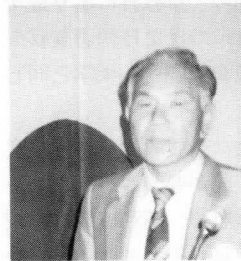
当日の会場設営・懇親会・記録などはクラブの皆さんにお願いすることになりますので、よろしくご協力を下さるようお願い致します。

新 会 員 紹 介

庄 司 嘉 男 君

飯野準治さん(56才)庄内三菱電機社長さんであります。先代は早坂源四郎さんであります。鶴岡工業高等学校を卒業され、自力で開店されたが、後で庄内三菱電機へ入社されたそうであります。自宅は大山一丁目32-28。奥様はみわさん、昭和4年生れ趣味はゴルフ、ハンディは13との事。所属S.A-A

御 挨 拶



この度、皆様の御蔭により入会させて頂きまして有難うございます。

先代社長の早坂源四郎も生前皆様の御指導頂きまして有難うございました。

精一杯頑張りますので、よろしく願います。

出 席 委 員 会

年間皆出席	15年間皆出席	
13	〃	手塚 林 治 君
13	〃	市川 輝 雄 君
10	〃	佐藤 順 治 君
8	〃	飯白 祐 佑 君
6	〃	丹下 誠 四 郎 君
1	〃	内山 喜 一 君
		鈴木 茂 男 君

5月100%出席 52名

阿蘇・張・藤川・布施・飯白・石井・石川・石黒・板垣(俊)・板垣(広)・市川・川村・黒谷・小池・今野・小松(三)・加藤・三井(徹)・三井(賢)・三井(健)・嶺岸・迎田・森田・松田(貞)・中江・中田・斎藤(隆)・佐藤(忠)・佐藤(順)・佐藤(衛)・佐藤(友)・佐藤(元)・新穂・菅原・鈴木(善)・鈴木(弥)・佐藤(英)・鈴木(茂)・斎藤(昭)・白坂・高橋・丹下・手塚(林)・富樫・内山・渡部・山口・吉野・塚原・高田・松田(士)・佐々木

親睦活動委員会

会員誕生 張 紹 洵 君 ・ 石黒慶之助 君

庄内空港の建設を推進しましょう

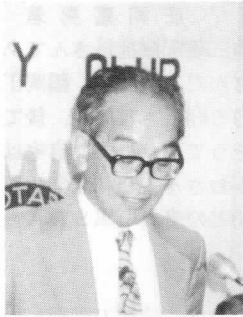
会員誕生 佐藤英明君・高田耕助君
布施隆夫君・松田貞夫君
高橋良士君

奥様誕生 斎藤美代子(隆)様
斎藤和(昭)様
渡部てい子様

会員スピーチ

庄内工業の発展と鶴岡高専

染野 檀君



戦後の教育制度は画一的な6-3-3-4制でして、これに対して色々と論議がなされていることは新聞・テレビなどでよく御存知のことと思います。

工業高等専門学校は、中学校卒業生を受け入れて5年間の一貫教育により豊かな教養と高度の専門技術を身につけた技術者養成を目的として設立された高等教育機関——大学と同じ——であります。

戦後の復興期が終り、新たな発展段階に入り、産業界では技術者養成の教育機関が要望され、これを受けて昭和36年法律が制定されて、昭和37年度12校発足し、現在国立54校、公・私立それぞれ4校、合計62校あり、ほぼ一県一校あるわけです。高専は工業高校と同じ完成教育機関であります。さらに勉強したい学生のために大学編入の道が開かれており、特に長岡、豊橋の二つの技術科学大学は主に高専卒業生を受け入れるために設立された大学と考えてよいでしょう。

私達は地域に開かれた高専をめざして、中学校招待体育大会、公開講座の開催などを行っています。公開講座の今年のテーマは「先端技術あれこれ」です。生化学、ホログラフィー、TNS、機能材料な

どの話を予定しています。

「21世紀は地方の時代」「先端技術を中心とした工業立国」という構想から打ち出されたテクノポリス(技術集積都市)構想が新聞誌上で話題になっています。庄内地区の産業発展の方向をみるには、産業発展の歴史を調べ、現状をよく認識して対処せねばならぬと思いますが、余りにも大きな問題であります。

科学・工業の発展をみますと、

1940年代: 生化学、材料、エレクトロニクス

1960年代: アポロ計画、ロケット、コンピューター

1980年代: 情報技術、バイオテクノロジーなどといわれています。1960年以後は大きな発明は余りなく、技術発展は今までである技術のシステム化によるものが主であります。

地域の工業発展をはかるには産業集積が必要です。そしてこれを頭脳(大学、高専、技術センター等)技術振興基金、情報サービス、国際交流などでバックアップせねばなりません。

鶴岡高専が地域の皆様にお役にたつために先づ自分達の実力をつける事が一番大切であることを心に銘じ、日夜研鑽にはげんでいるところです。皆様の御後援をお願いする次第です。

スマイル

新穂光一郎君 娘の恵がミドル・セックス地区の美術展に学校代表として作品を展示されて
本間儀左エ門君 第3回台中港区R.C.との統盟式の会場を利用して頂いて
三井 健君 4人目の内孫が生れたので

御橋義諦君 インターハイの軟式テニスの団体男子で南校が初優勝

松田士郎君 南校軟式庭球部の先輩として

ビジター

温海R.C. 本間儀左エ門君・渡部晃雄君
鶴岡西R.C. 野口 弥君
(今週の担当者 菅原辰吉)